

# 対人援助スキルアッププログラム

## ～対人援助のスキルを上げるためのワークショップ～

2014年度対人援助スキルアッププログラムを実施します。前期は様々な分野で活躍されている先生方をお招きして、7月に全3回のワークショップを企画しています。講師の先生は増田梨花先生が尊敬し、家族のようなお付き合いをされている先生方です。

### 7月2日（水）対人援助のスキルを上げるためのワークショップ ①

対象：応用人間科学研究科の院生・教員  
時間：10：00-12：00  
教室：創思館 401・402 教室



#### テーマ「多元的社会とコミュニティ・カウンセリング」

～異文化間におけるアドボカシーの活動に焦点を充てて～  
講師：井上 孝代先生（明治学院大学 名誉教授）

【目的・概要】本講義はコミュニティ心理学を基礎にコミュニティ・カウンセリングについて、特に新たに異文化間におけるアドボカシーの活動に焦点を当てて学びたい。それを通して、多元的社会においてコミュニティ・カウンセラーとしての気づきと知識を身につけるとともに、この分野の知見を基に自らの専門分野での研究能力・実践能力をより高められることを期待したい。あわせて演者のマクロ・カウンセリングの考え方についてご紹介させていただければ幸いです。

#### <講師プロフィール>

井上孝代（いのうえ たかよ）：福岡県出身。博士（教育心理学）。臨床心理士。九州大学大学院心理学専攻博士課程修了。病院、教育相談所、障害者福祉センターなどの心理職および和光大学・駒沢大学などの非常勤講師を経て、1991年より東京外国語大学留学生日本語教育センター助教授/教授。1998年より明治学院大学教授/心理学部長/副学長を経て、現在、明治学院大学名誉教授。  
家庭裁判所調停委員・参与、行政機関審議委員、児童養護施設第三者評価委員、マクロ・カウンセリング&コンサルティング(MCC)代表、多文化間精神医学会名誉理事、日本応用心理学会理事、コミュニティ心理学会理事、(NPO 法人)日本イスラエイド・サポート・プログラム(JISPI)理事、(一般社団法人)心理支援ネットワーク心PLUS 理事、(NPO 法人)AIMS 顧問。  
●著書に「留学生の異文化間心理学」(玉川大学出版部)、「あの人と和解する」(集英社新書)、「コンフリクト解決のカウンセリング」(風間書房)、編著書に「マクロ・カウンセリング実践シリーズ」(川島書店)「臨床心理士・カウンセラーによるアドボカシー」(風間書房)ほか。

#### <プログラム受講について>

申込書に必要事項を記入し、独立研究科事務室ポスト①へ提出。

申込み締切は2014年 6月18日（水）です。



<以降の日程> 連続して参加できるよう計画を立ててください。

### 7月16日（水）対人援助のスキルを上げるためのワークショップ ②

テーマ：「緊急時における対人援助」

講師：服部 陽一先生（金沢工業大学 名誉教授）

### 7月30日（水）対人援助のスキルを上げるためのワークショップ ③

テーマ：「みんなで解こう、謎の招待券！」

講師：寺沢 英理子 先生（札幌学院大学 教授）

※ 詳細は改めてお知らせします

問い合わせ先：独立研究科事務室（応用人間科学研究科担当）  
TEL：075-465-8375 / FAX：075-465-8364  
E-mail：[doku-ken@st.ritsume.ac.jp](mailto:doku-ken@st.ritsume.ac.jp)

-----キリトリ線-----  
応用人間科学研究科

## 2014年度 対人援助スキルアッププログラム 申込書

学生証番号( ) 名前 ( )

テーマ	実施日	参加の有無 どちらかに○を記入して下さい
多元的社会とコミュニティ・カウンセリング	7月2日	参加する・参加しない

申込み期限:6月18日(水)  
提出先:独立研究科事務室ポスト①

# 対人援助スキルアッププログラム

## ～対人援助のスキルを上げるためのワークショップ～

2014年度対人援助スキルアッププログラムを実施します。前期は様々な分野で活躍されている先生方をお招きして、7月に全3回のワークショップを企画しています。講師の先生は増田梨花先生が尊敬し、家族のようなお付き合いをされている先生方です。今回は2回目、3回目の募集です。

### 7月16日(水) 対人援助のスキルを上げるためのワークショップ ②

テーマ「対人援助のスキルアップー他者のためになるにはー」

講師：服部 陽一先生 (金沢工業大学 名誉教授)

【目的・概要】本ワークショップの目的は、対人援助を学んでいる大学院生さんが、命に関わる緊急時にどのような言動をとればよいのかを、本ワークショップを通して考え、実践できるようになることであるとあります。私は「命に関わる緊急時」というのを少し和らげて、日常的に起こる「困ったこと」に置き換え、そのような「困った事態」に適切に対応するにはどうするかを考えたいと思います。

### 7月30日(水) 対人援助のスキルを上げるためのワークショップ ③

テーマ：「みんなで解こう、謎の招待券！」

講師：寺沢 英理子 先生 (札幌学院大学 教授)

【目的・概要】対人援助スキルの基礎となる自分自身の感性や行動に気づくことを目的としています。チームで取り組む一つのワークを通して、他者との新たな関わり方も模索あるいは発見できるかもしれません。

#### <プログラム受講について>

対象：応用人間科学研究科の院生・教員

時間：10:00-12:00

教室：創思館 401・402 教室

申込書に必要事項を記入し、独立研究科事務室ポスト②へ提出。

申込み締切は2014年 6月25日 (水) です。



問い合わせ先：独立研究科事務室 (応用人間科学研究科担当)  
TEL: 075-465-8375 / FAX: 075-465-8364  
E-mail: [doku-ken@st.ritsume.ac.jp](mailto:doku-ken@st.ritsume.ac.jp)

#### <講師プロフィール>

服部陽一 (はっとりよういち)

1958年3月 東京大学工学部船舶工学科卒業  
1958年4月 日立造船株式会社に入社。船舶の設計に携わる。  
1987年9月 金沢工業大学に転じる。  
2004年6月 副学長に任ぜられる。  
2008年3月 退任。非常勤として関わる。  
2010年6月 名誉教授の称号を受ける。  
2014年3月 非常勤も辞す。

寺沢英理子 (てらさわえりこ) 札幌学院大学 HP より一部抜粋

臨床心理士 博士 (心理学) 東京大学医学部付属病院分院精神科での心理職、ルーテル学院大学大学院総合人間学研究科臨床心理学専攻助教授を経て札幌学院大学教授。「言語表現と非言語表現の橋渡し機能」など心理療法における表現について研究している。その他、「生と死」、「モンスター現象」などの研究も行っているが、基本的には心理臨床の場面からテーマが生じてくる。臨床からテーマが生まれ、臨床に還元することが重要と考えている。  
著書として「絵画療法の実践—事例を通してみる橋渡し機能—」(単著) 遠見書房、「失敗から学ぶ心理臨床」(共著) 星和書店、「心理臨床を終えるとき—終結をめぐる21のヒントと事例—」(共著) 北大路書房ほか。

-----キリトリ線-----

#### 応用人間科学研究科

### 2014年度 対人援助スキルアッププログラム 申込書

学生証番号( ) 名前 ( )

テーマ	実施日	参加の有無 どちらかに○を記入して下さい
対人援助のスキルアップ ー他者のためになるにはー	7月16日	参加する ・ 参加しない
みんなで解こう、謎の招待券！	7月30日	参加する ・ 参加しない

申込み期限:6月25日(水)

提出先:独立研究科事務室ポスト②